

## JRIR

第十三号 (1997年9月)

論説

日本国鉄民営化の教訓

## 特集1 鉄道が日本の社会と文化にもたらした衝撃

## 山手線 都市景観の変遷

C. ティリー 建築・都市計画研究

フランスの女性建築家である著者は日本の都市デザインに興味を持ち、二度にわたる日本留学を通じて日本の大都市をつぶさに観察した。鉄道網を中心に発達した東京で、山手線と郊外私鉄との結節点が副都心として発達してきた過程を考察する。近年における山手線主要駅の再開発は東京の都市景観に大きな変化をもたらしつつあるが、ランドマークとしての山手線の永続性そのものが東京の変化を測る基線ともなっていると指摘する。

## 近代的なるもののネットワーク

## 鉄道と近代日本文学

J. A. フジイ カリフォルニア大学助教授

日系アメリカ人として日本近代文学を研究する著者は、自動車普及した今もなお鉄道を重用する日本に、日本の近代の独自性を解く鍵を見いだそうとする。島崎藤村、夏目漱石、徳田秋聲、川端康成、谷崎潤一郎などの作品を例にとりながら、急速な近代化、とりわけ都市化が日本人の生活と社会に与えたインパクト、鉄道が果たした役割について鋭い観察を示す。

## 東海道 江戸から明治への景観の変化

J. トラガノウ 建築家

江戸時代の東海道は、重要な交通路としてだけでなく、観光名所としても繁栄していた。鉄道の開通は東海道の交通を大きく変え、沿線の産業と人々の生活に大きな変化をもたらした。ギリシャで生まれイギリスで学んだ若い女性建築家が、地図、絵画、唱歌、など多様な資料を探索して返くユニークな東海道の交通と観光の文化史。

## 信越本線碓氷峠越え物語

R. A. スミス シェフィールド大学教授

1997年10月、長野行き新幹線の開通とともに、信越本線横川・軽井沢間は100年余の歴史を閉じる。日本滞在中に同区間を旅行した著者は、幹線の中に異例の急勾配があることに興味を持ち、シェフィールド大学に戻って建設に関与した英人技師と日本人技師の報告書を見つけた。ルート選定、アプト式の採用など建設当時の事情とともに、その後の電化、複線化、峻険な地形の故に発生した事故と災害なども紹介する碓氷峠鉄道小史。

## 特集2 国鉄民営化10年

## 日本国有鉄道民営化

## 10年の成果と今後の展望

今野修平 大阪産業大学教授

国鉄民営化後の10年が意味するものは、大多数の利用者にとって運賃値上げがなくサービスが向上したことであり、鉄道経営者にとっては生産性の大幅な向上と経営組織の抜本的改革であった。しかし、鉄道固定資産がJR各社に分割され、道路・港湾・空港が依然として政府の管理下にある現在、交通インフラ政策の統一性の確保は困難となりつつある。経済のグローバル化が進む中で日本経済の国際競争力が問われる今日、交通インフラの整備と維持に関して政府が果たすべき役割について、著者は注意を喚起する。

## JR経営の10年

## 国鉄改革の明示・暗示の目標との対比

I. スミス エディンバラ・ネイピア大学講師

日本では大成功とされる国鉄分割民営化は、外国人研究者の目にはどう映るか。スコットランドで日本の交通問題を研究する著者は、国鉄改革の目標とされたものが達成されたかどうか、10年間の実績を詳細に検証する。改革によって本州JR三社の収益性は実証されたが、JR貨物と三島JRの存立基盤は補助を前提としている。国鉄過去債務の整理と新規の大規模投資の財源確保が大きな課題として残り、その成否は今後の鉄道網整備に影響を与えよう。また潜在的な不安材料として労使関係、運賃問題、赤字路線の存続問題などがあげられる。

## もう一つの視角から

## 日本の博物館

## その建築と内部デザイン

王 之厚

中国山東省博物館学芸主任

中国山東省博物館の若い学芸員が、数々の日本の博物館を訪問した。佐倉の国立歴史民族博物館、東京の江戸東京博物館などの新しい優れた建築だけでなく、斬新な内部デザインや見学者に疲労を感じさせない自由で弾力的な展示技術に感嘆させられるが、重要な展示を見逃すまいと思うと却って疲れてしまうこともある。

## ピープル

## 居合道に生きる電車運転士

医者から好きな野球を止めるよう勧告された電車運転士が近所の居合道の道場に通いはじめ、上達していまでは八段、仕事の合間に週一回、地元のコミュニティー・センターで13人の弟子に教えている。JR東日本習志野運輸区の川口武さんが居合の道に見いだした人生哲学。

## シリーズ日本鉄道史

## 変貌する輸送市場と国鉄民営化

今城光英

大東文化大学教授

高度成長時代を迎えた日本国鉄は、世界にさきがけて高速鉄道新幹線を完成させたが、自動車と航空機の急速な発展は鉄道の独占的地位を脅かし、赤字に転落した国鉄は二度と立ち上がれないまま1987年の分割民営化を迎えた。

## トピックス

1997年3月から5月まで

## 写真特集

大手私鉄の特急列車